

本田さん

妄想

発表会編2

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止





2-H 第×回 俺のオカズ発表会



※専用アドレスにメールで投稿することも可能



放課後の教室で
居眠りをしている
和泉さん

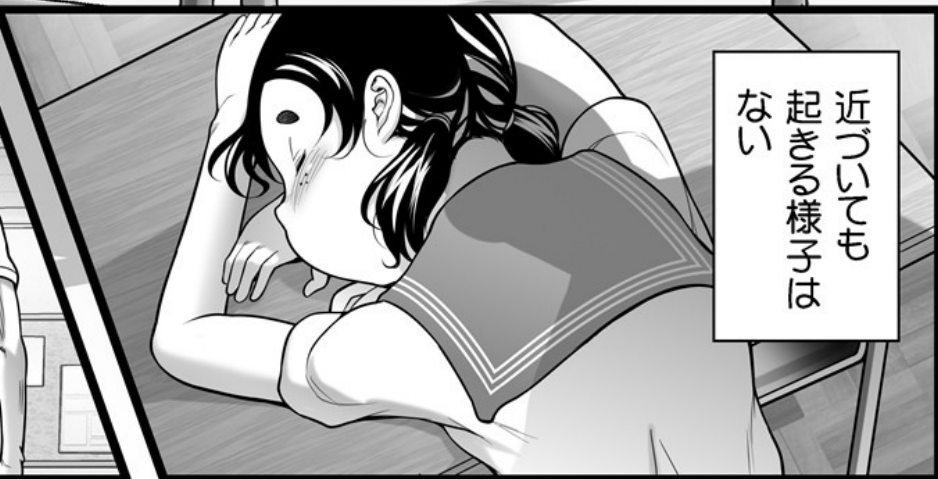
スー...

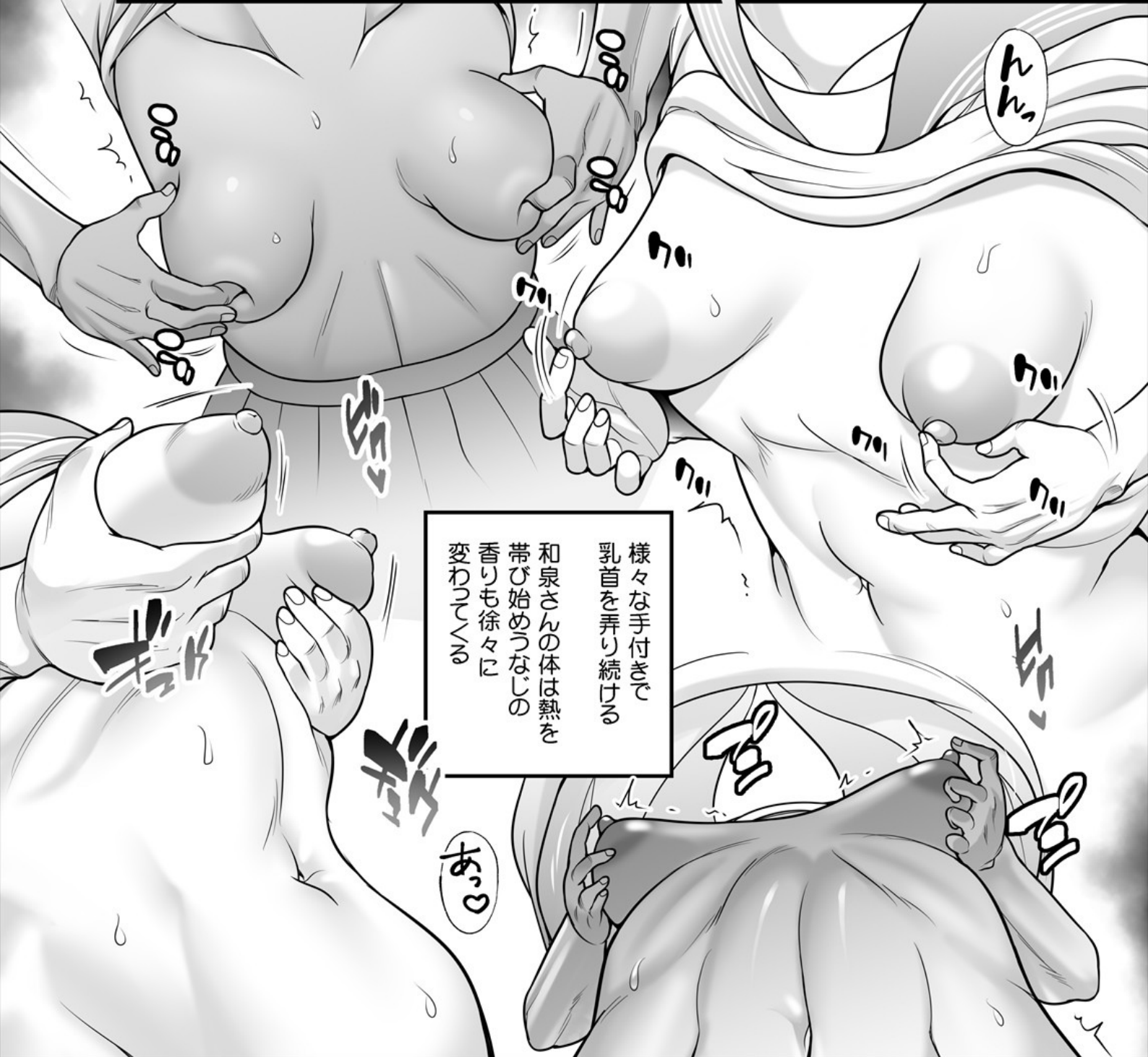
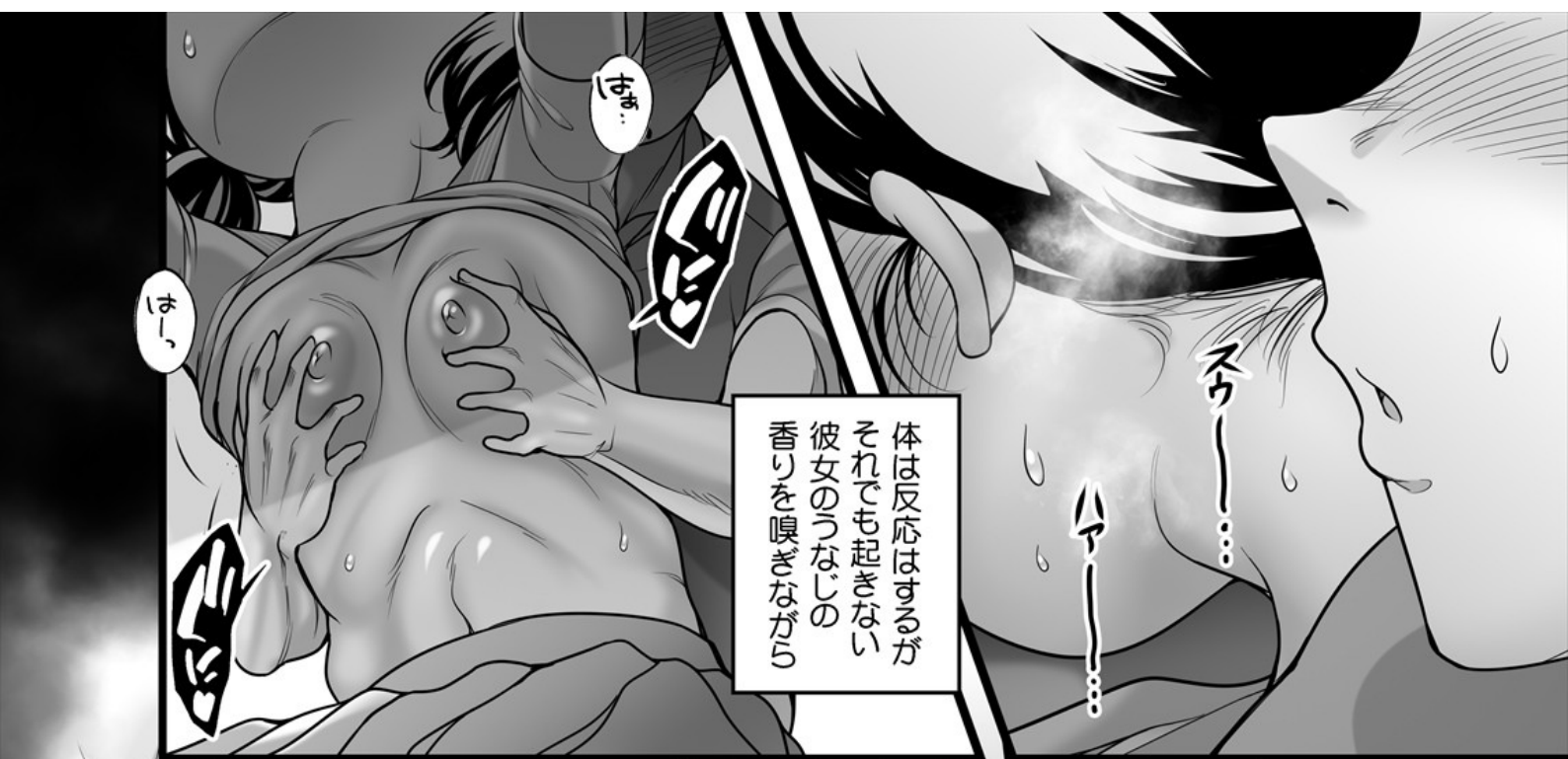
スー...

犯罪のにおいが
する……

ロリコンの
睡姦か…?

近づいても
起きる様子は
ない







流石に起きてしまう
和泉さんだが既に
準備ができてい
る

えっ!!

きゃあッ



強引にちんぽ突っ込んで
小さい体に覆い被さって
腰振りまくって●の中
出ししてえ

無理
射精るッ

やっ

まって

後半
抜いた後に
書いただろ

和泉さんね…
明日チェック
してみるか…

なんか最後
すげえ
雑だったぞ

次は一番
人気、平山！

暇潰しに野球拳を
提案されあつさり
了承する平山

良いけどアタシ
じゃんけん強いよ？

だがその日
奇跡の引きを
持っていた俺は
連戦連勝

まあ
最初はねー

う

ポ

ニ

ゲ

おま





ぐんぐん

んぎゅん

一生分の運
使ったんじゃない？

ついでかね...

んぎゅん

みるみる平山が
裸に剥かれて
いく

びび

す、...

びび

ついに素っ裸に
なってしまった
平山だが

30mm

こ…これで勝ったと
思っなよーっ！

負けず嫌いな
性格が災いし
更なる勝負を
挑んでしまっ

P/3

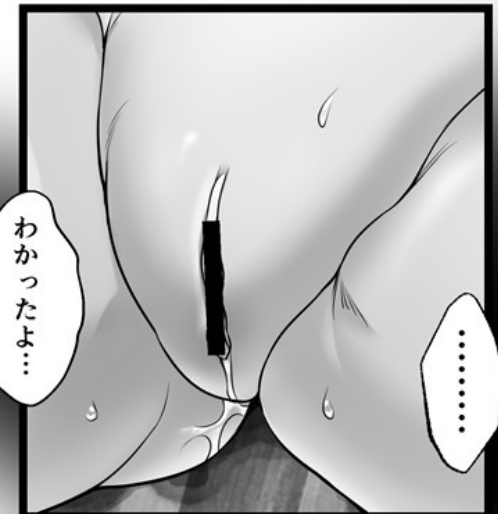
20mm



それにもあつさり
負けてしまった
平山は...



脱ぐものが
無いのでクリ
の包皮を剥き



マンコを奥まで
クッキリ見える
くらい開帳する
ハメに

最早やけくそ状態な
平山だが顔は真っ赤に
紅潮し膣口からは
粘液が滴り股間回りが
こらこらと輝いている



10-11-12

オイオイ

めっちや
濡れてんな
平山 あ：

クワスの男共が
見てる中
平山を犯す
優越感半端ねえ



悔しさで恥ずかしさに
目尻から滲んだ涙を
舌で舐め取ると俺も
クソほど興奮し

あつ
ヤベッ

出るわ
出るッ

ハッ

しっかりと奥で
大量射精を
キメてやった

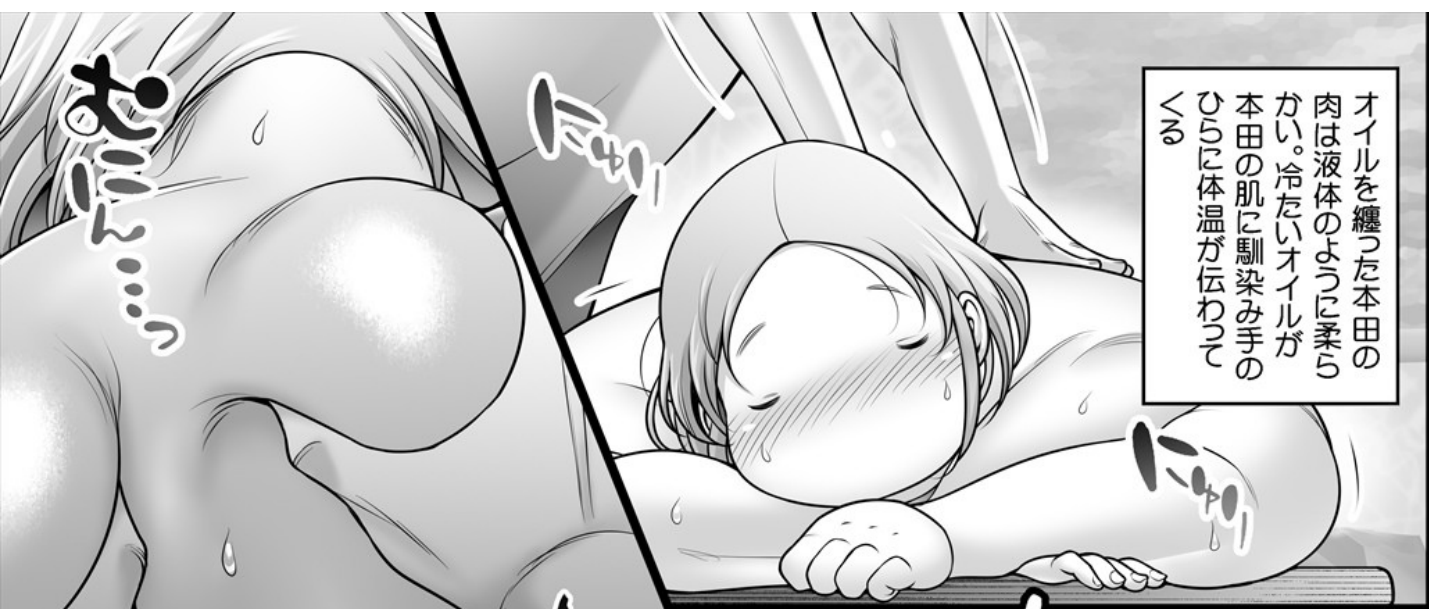
平山の
次は…
規格外の体型で
一定の人気のある
本田！



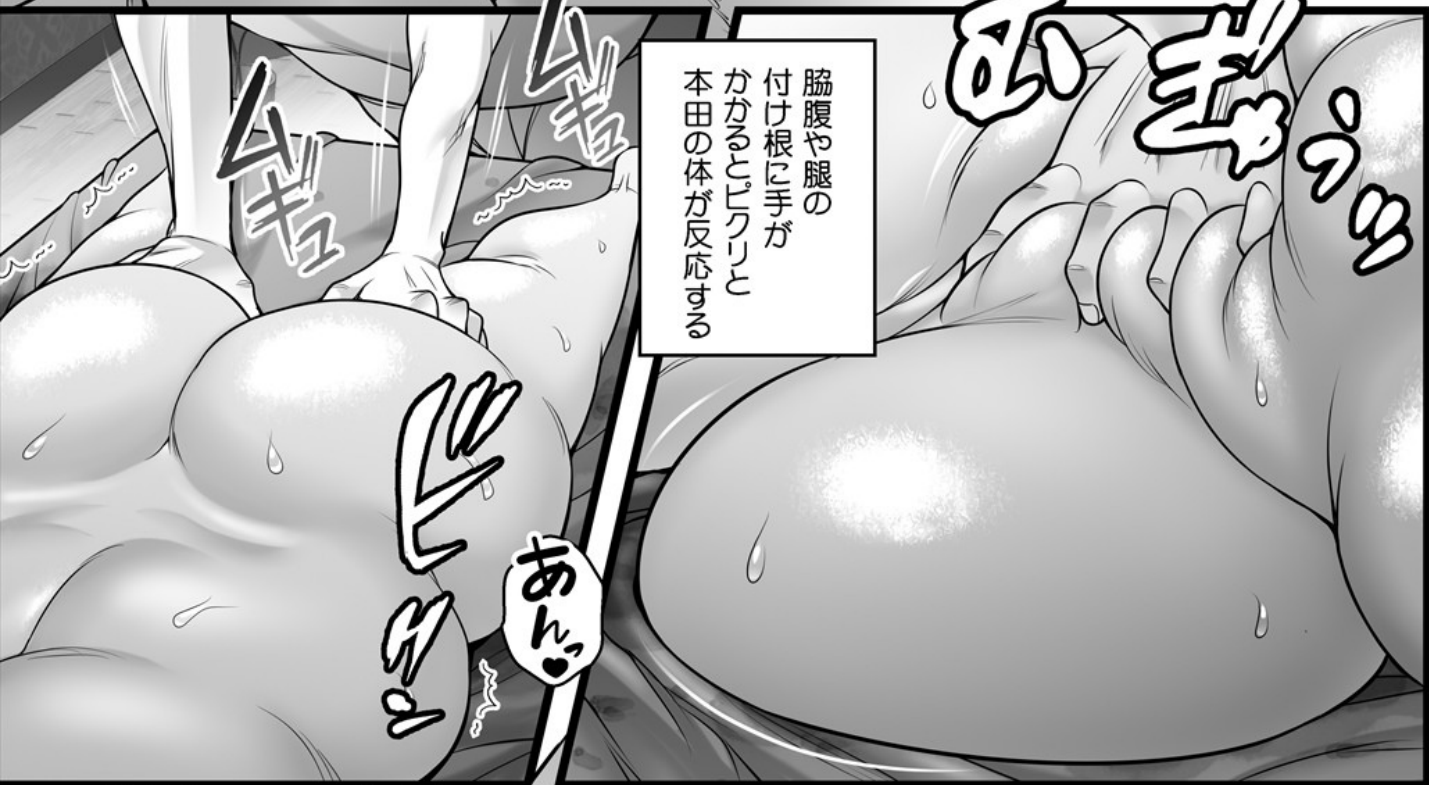
本田が来たオイル
マッサージの店員
だったオレは…

本田をうつ伏せに
寝かせタオルを剥ぎ
取り広大で豊満な
背なにオイルを垂らす

レ
そう言うAV
見たんだろうな…



オイルを纏った本田の肉は液体のように柔らかい。冷たいオイルが本田の肌に馴染み手のひらに体温が伝わってく



脇腹や腿の付け根に手がかかるぐんぐん和本田の体が反応する



その体は徐々に熱を帯びてく...



体の反射すら恥じらう本田だが



あつこ
ごめんなさい



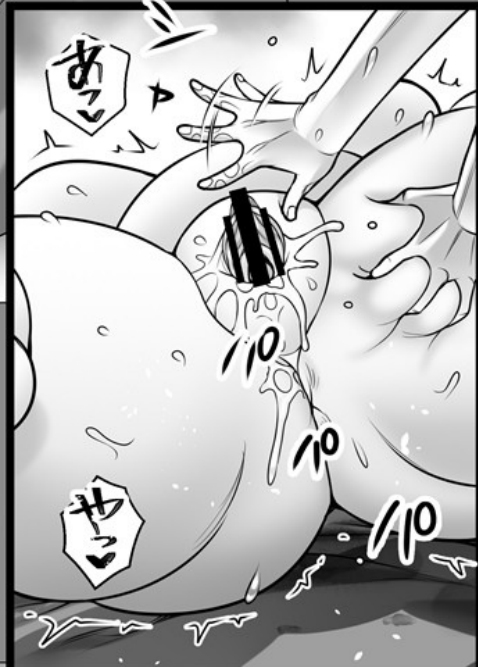


おっと
これは…?

その間に指を
挟むとオイルとは
別のぬめりが
絡みついた

かゆいんですか？

こちらもほぐし
ましょうか





今潮と一緒に悪い
ものが出ていつて
ますよ...おや?

こっちも大分
凝ってるみたい
ですね

えっ
そこは...っ

オマ●ロマッサージで
たっぷり溢れた
マン汁を利用しケツの
穴にも指を入れていく

尻肉の柔らかさは
正反対にギューギュー
に締まったアナルを
上下左右にほじくると
本田の腰が浮き激しく
喘ぎ始める

不意にアナルが
ギョウと指を締付けた
次の瞬間本田は激しく
体を痙攣させ絶頂した

オイルを希釈
する程の量の

マン汁を
垂れ流す穴に

俺は肉棒を
あてがった

こいつマッサージもので
挿入まで行く派か…

セックスをして
しまっていることを
認めたくないのか
目を瞑る本田だが

ぬ
ず
ず

ぬ
ち

ぬ
ず
ず

ぐ
っ

ふ
っ

や

ん
む ざ

完全にメスの顔
メスの声、そして
メスの匂いを
放っている



ぐ
ぐ

ぐ
ぐ

ぐ
ぐ

あ
ん

俺も店員という
立場を捨て一匹の
オスとなり
本田の体を貪り

ん
ん

ん
ん

ん
ん



はっ

はっ

たっぴりと膣に
白濁液を流し
込んだ

本日の施術は以上
です——一応建前
でさっさと告げよう

あ...ありがとうございます...
ございました...

消え入りそうな声で
本田はそう言った

えー……
次も本田！

本田の田舎に
住む親戚のガキに
なつた俺は…

夏休みで帰省した
本田と川遊びへ
昔と変わらず俺を
子供思つてゐる本田は

角田…ついに
幼児退行を…

ノーブラにTシャツ姿
当然汗や水に濡れ
乳が透けてきて…



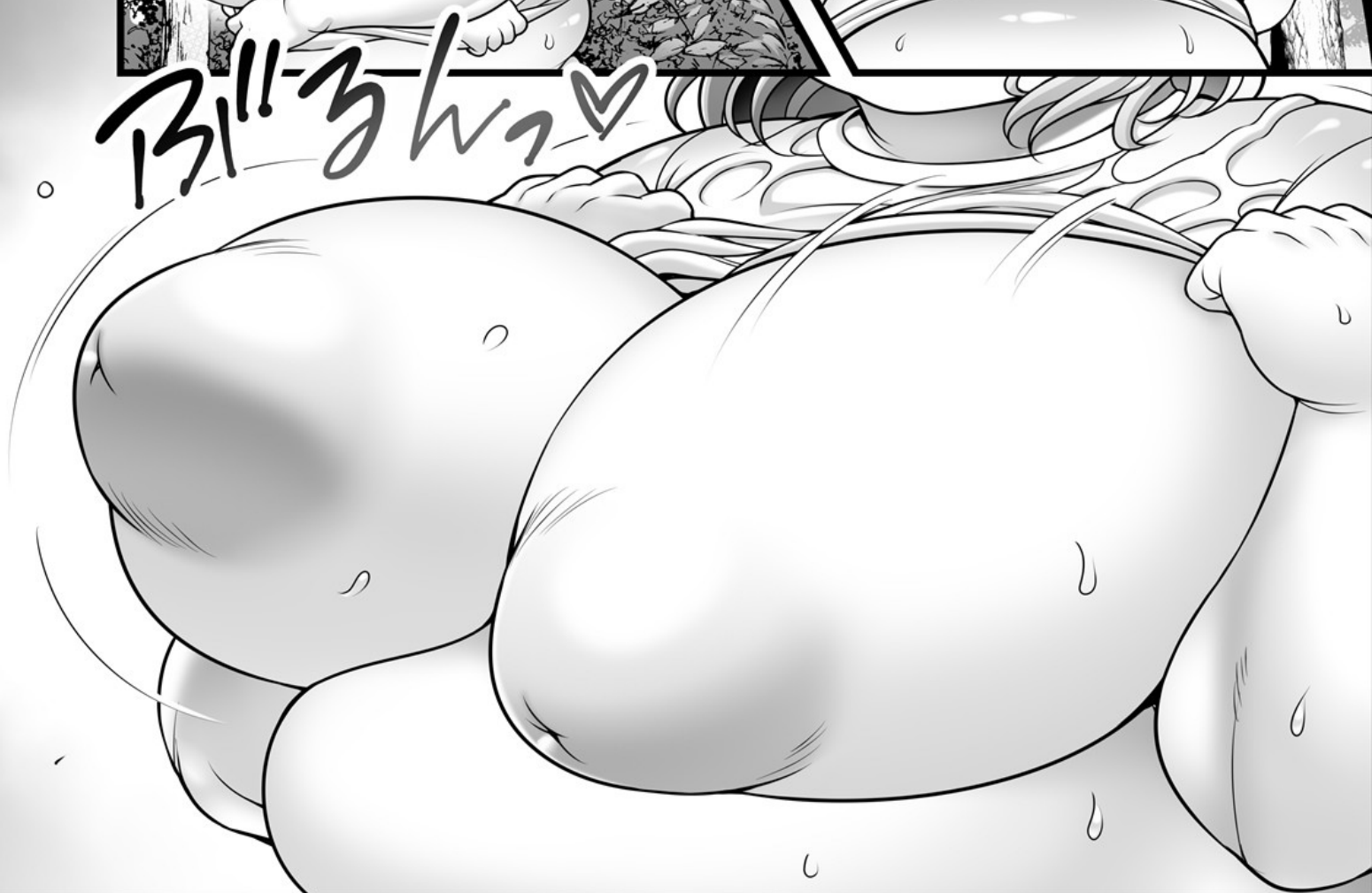


そこに注がれる
俺の熱い視線に
流石に気づいて
しまう



みつめない程に
テントを張った俺の
手を引き木陰に導く





いつも遊んでいた
河原に爆乳という
異質なものが
加わった光景は

あ...あ...

まるで異世界
のよう

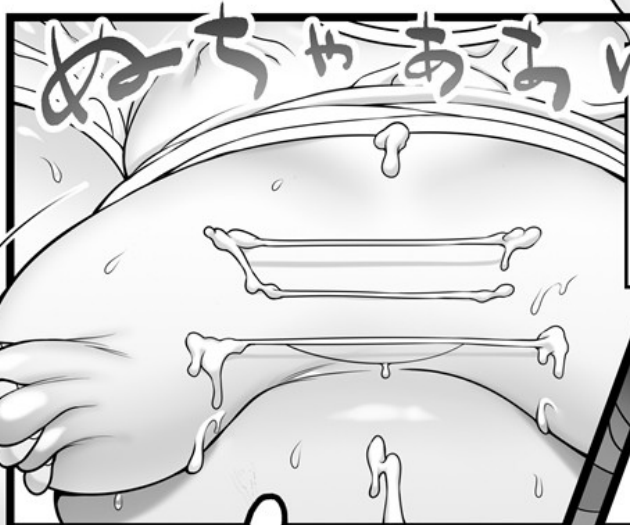
うわッ

その視覚への
強い刺激は
それだけで俺を
大量に射精させた



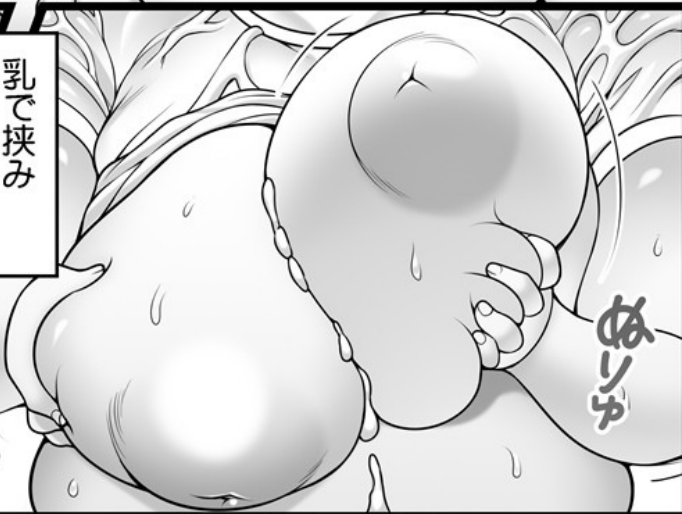


本田は
微笑むと飛び
散ったザーメンを

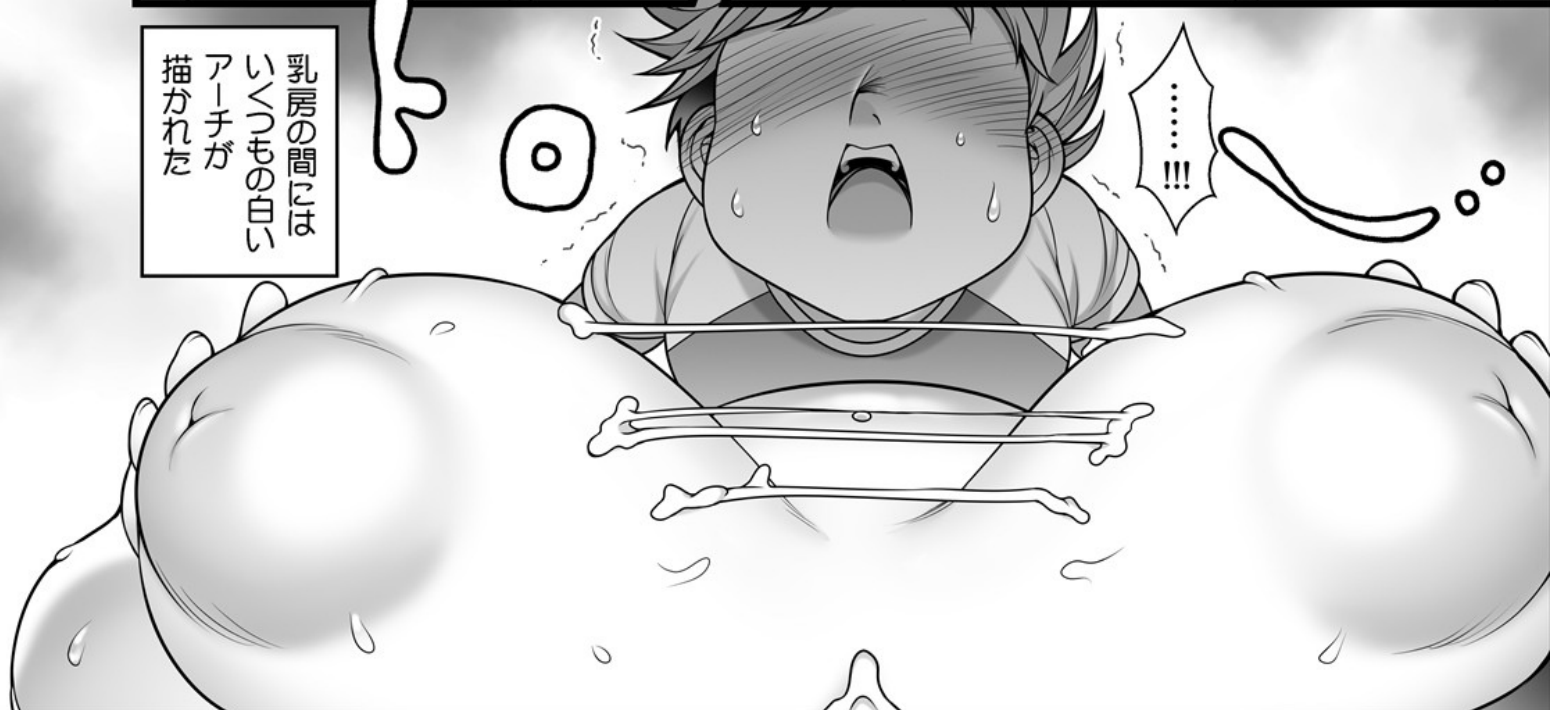


乳で挟み
こすり合わせ
また広げ...

ぬりゃ



乳房の間には
いくつもの白い
アーチが
描かれた





その後全裸に
なり川で体を
洗った後



原始人のように
大自然の中で



俺たちは
男と女になった

タア...

見える？

はるん

たろん

見上げれば爆乳が
波打ち汗が弾け

うあッ

お姉ちゃッ

入ってるよ

ズッ

ハ

ハるん♡

ふーん

ハるん♡

ハるん♡

下半身はあたたかい
ぬるぬるに包まれて
きもちがよすぎる

ハるん

ハ

ハるん

ふーん

ハるん

高まった本田は
俺の脚を抱え上げ
逆正常位で犯す

おっ

ほっ

ちんぼの根本から
さらに先まで
飲み込む勢いの
ピストン

またっ...また
出ちゃうウツ

たまらず俺は
大量の精液を
本田の腔内に
ぶちまけた





呆然とする俺に
本田は大人のキスを
教えてくれた

おちゅっ♡



いや、夏休み明け
だけあって結構
気合い入った妄想
多かったな

まさか和泉の妄想
が出てくるとは…

……



何でそんな
ことを
聞くっ!?

角田の爺ちゃんち
って結構田舎の
方なん?

マハ

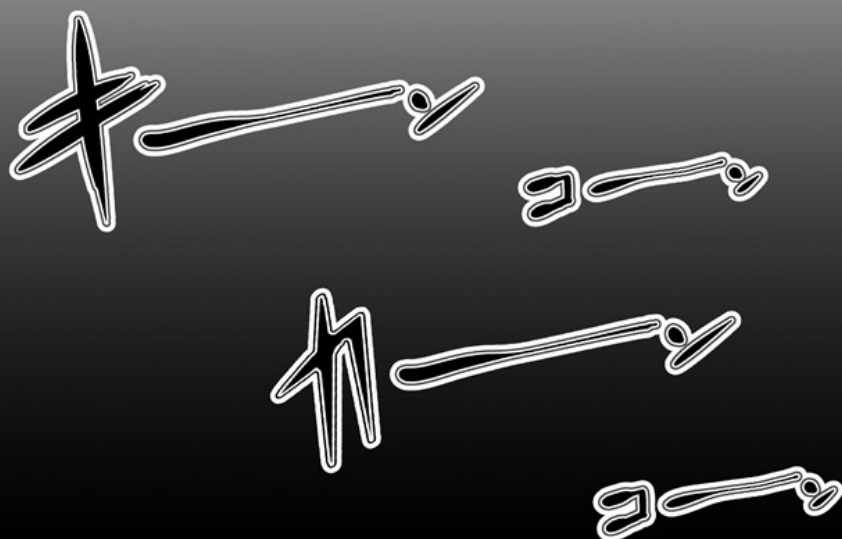
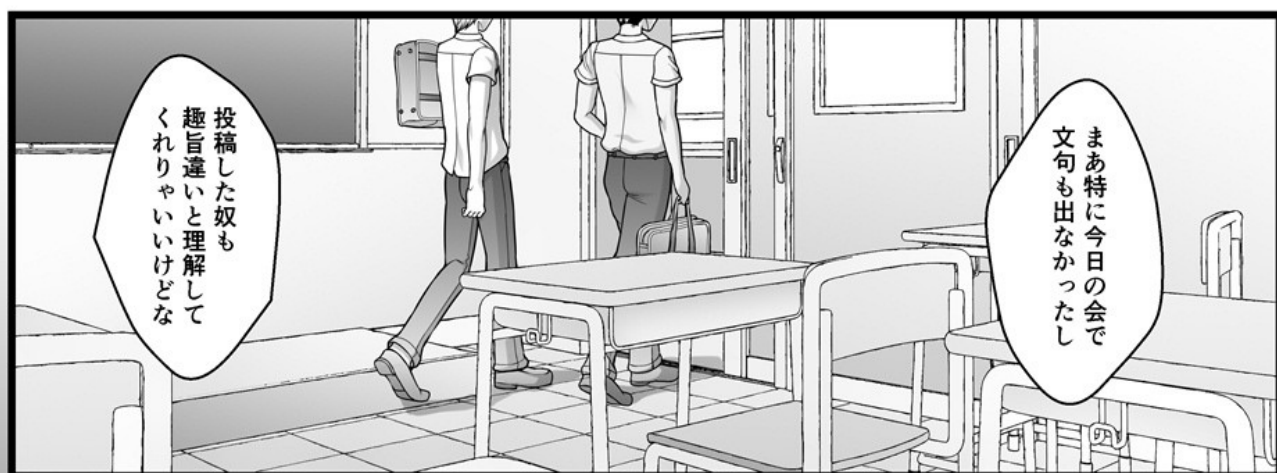


毎日部活動に打ち込み、学内には友人も多い
僕は世間的に見れば恵まれた学生生活を送っているように
見えるだろうし、自分でもそう思う

しかし僕の心には満たされない部分がある。
それだけ友人がいるのに誰にも弱みを見せられる人間が
いないんだ。例え話したとしても恵まれている部分を
引きあいに出されおそらく理解しようとしないだろう。

こんな情けないことを考えてしまうちっぽけな自分を
理解してくれるのが本田さんだ。

きっと彼女はこんな話でも何も言わず聞いてくれて
僕の手を握り、肩を引き寄せ、抱きしめてくれる。
彼女の豊かな体の柔らかな感触と優しい香りに包まれ
目を閉じ安心感をえながら子供のよう眠りたい。



つづく

ページが余ったので
大自然全裸本田さんです。



あとがき

ここまで読んでいただきありがとうございました！
今作ではFantia、FANBOXにて妄想を公募し
全ては再現できませんでしたが、いただいたものから
それぞれニュアンスを取り入れさせていただきました。
ご投稿下さった皆様ありがとうございました！

次回以降は二学期、修学旅行編に入っていく予定です。

今年は特に厳しい暑さですので
皆様もお体に気をつけてお過ごしください
それではまた！

茸山しめじ

本田さん 妄想発表会編2

発行日 2023年 8月13日
イベント コミックマーケット102
発行 TKジーザス
発行者 茸山しめじ
発行者 丸正インキ様

mail: shimejimushroom@gmail.com

Twitter: @shimejitatekeyama

pixiv: 4509604



TKユーザズ